

平成30年10月30日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

胃食道逆流症治療薬tegoprazanの中国におけるマイルストーン達成に伴う一時金受領のお知らせ

本日、当社がCJヘルスケア株式会社（本社：韓国ソウル市、共同代表取締役：Seok-Hee Kang, Sang-Hyun Yoon、以下「CJ社」）へ導出したtegoprazan(RQ-00000004/CJ-12420、以下「tegoprazan」)につきまして、中国におけるマイルストーン達成に伴う一時金の受領が確定しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー(Potassium-Competitive Acid Blocker：P-CAB)と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤(PPI)とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかにかつ持続的に胃酸分泌を抑制することから、PPIに代わる新しい酸関連疾患治療薬となることが期待されております。

当社は平成22年9月、CJ第一製糖株式会社（現：CJヘルスケア株式会社）との間で、tegoprazanを含むP-CABについて東アジアを対象地域とするライセンス契約を締結し、現在、韓国及び中国にてtegoprazanの臨床試験が進められております。本日、CJ社より、中国において当社とCJ社のライセンス契約に基づいた一定のマイルストーンを達成したことが通知されました。今回の通知に伴い、当社はマイルストーン達成に伴う一時金を受領し、平成30年12月期第4四半期会計期間の事業収益に計上します。なお具体的な達成条件や金額等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。

当社は今後も引き続き、CJ社との連携をより強固にし、今後のマイルストーン収益及び販売後のロイヤリティ収益の獲得を目指します。また、当社は、これまで得られた知見をもとに、tegoprazanの日米欧を対象としたライセンス活動を展開し、tegoprazanによる胃食道逆流症治療の選択肢を広げることで、患者さまのQOLの向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

なお、本件による平成30年12月期通期業績に対する影響につきましては、平成30年10月12日公表の平成30年12月期の通期連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）に織り込み済みであり、変更はありません。

以 上

<ご参考>

【胃食道逆流症治療薬の市場規模について】

韓国における胃食道逆流症治療薬の市場規模は年間約4億ドル、中国における市場規模は年間約26億ドルとされており、今後もGERD患者数の増加により市場拡大が続くと予測されています。

【CJヘルスケア株式会社とのライセンス契約について】

当社は、CJ社に対し、tegoprazanを含むP-CABについて、平成22年9月に東アジア地域を、平成26年11月に東南アジア地域を、平成29年12月にはメキシコ、ブラジルなどの中南米、ロシアを含む東欧圏諸国、およびアラブ、イスラエルなどの中東地域（ROW:Rest Of World）を対象とした開発・販売及び製造の権利を許諾するライセンス契約を締結しております。

【tegoprazanの臨床試験について】

当社が米国及び日本で実施したtegoprazanの第I相臨床試験において、P-CABの特徴である初回投与からの速やかで強力な胃酸分泌抑制、食事による胃酸分泌刺激に抛らない薬効発現、就寝前投与による夜間の胃酸分泌抑制など、本剤の優れた薬力学的性質を確認しております。

平成30年7月、CJ社は、韓国においてtegoprazanの製造販売承認を取得しました。韓国での適応症は、びらん性胃食道逆流症(Erosive Esophagitis:EE)のみならず、非びらん性胃食道逆流症(Non-Erosive Reflux Disease:NERD)も含めた胃食道逆流症(Gastro-Esophageal Reflux Disease:GERD)治療薬であり、特にNERDの適応症取得はP-CABとしては世界初となります。現在、tegoprazanの既存薬との差別化及び価値最大化を目指し、胃潰瘍に対する効果や、ヘリコバクター・ピロリ除菌の補助等、追加の臨床試験を実施中です。